

Information7

梅雨も明け、暑さが増してきました。
今月のインフォメーションはこの時季に多い

熱中症

熱中症とは…

暑さで体温の上昇と調整機能のバランスが崩れ様々な症状を起す病気です。発症すると分刻みで進行し短時間で命を、落としてしまうこともある恐ろしい病気です。

症状

軽度

- ☑息遣いが荒い
- ☑体が熱い
- ☑口で呼吸
- ☑元気消沈・食欲減退

中度

- ☑舌や歯茎が赤い
- ☑下痢・嘔吐

重度

- ☑ガチョーのような鳴き声
- ☑痙攣
- ☑ぐったりしている

熱中症になりやすい子

- 🐾短頭種
- 🐾持病持ち
- 🐾肥満
- 🐾大型犬
- 🐾高齢・幼齢犬



対策

日中でも、カーテンを閉める

室内

温度 **26℃以下**
湿度 **50%以下**を目安に！
留守番中
飲み水は **2か所以上**置く
(ボトルタイプもあると安心)

こぼしていたり蒸発することもあるので**複数置く**。水が、なくなっていないかこまめに**チェック**しよう！

室外

- 🐾日陰で風通しが良い場所へ
- 🐾こまめに**打ち水**をする
- 🐾水分補給

散歩 は、日中は避ける。

夕方の散歩は、まだアスファルトが熱い場合があるので行く前に地面を触って熱くないか確認しよう！
お散歩する時間帯は早朝、又は夜がおススメです☆彡

車内 は、換気が不十分で熱がこもりやすい環境です。

留守番はさせないように、させるなら人1人残って**エアコン**をつけ、水分補給ができる環境にしましょう！



熱中症は、命に関わる病気です。

熱中症から守るために**3つ**のことができること！

- ① 気象情報を必ず毎日確認する。
(最近では熱中症の危険度が高いかどうか知らせています)
- ② サマーカットもおすすめ！
注意；直射日光が当たり、熱中症のもとになることも…
- ③ 冷房を効かせすぎない。
(涼しい空間に慣れ外に出た際、温度差で熱中症になるリスクがある)